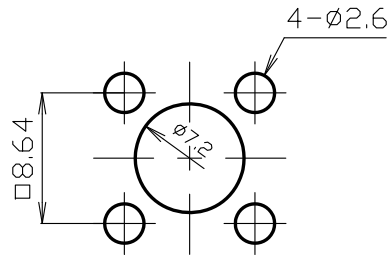
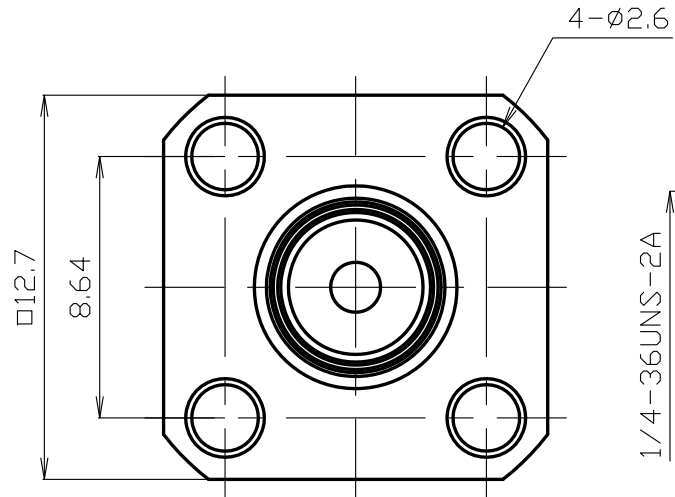
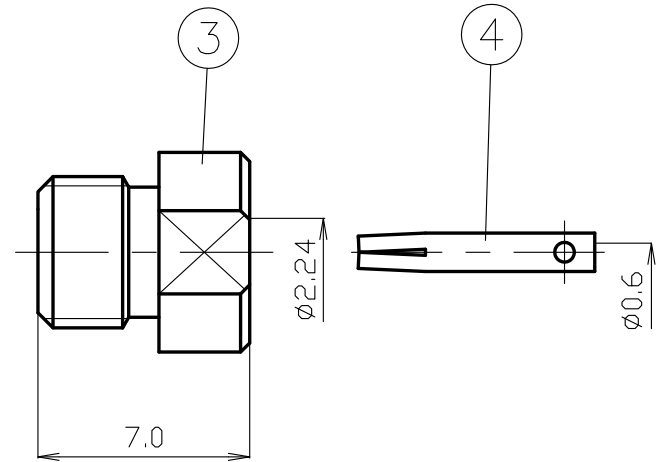
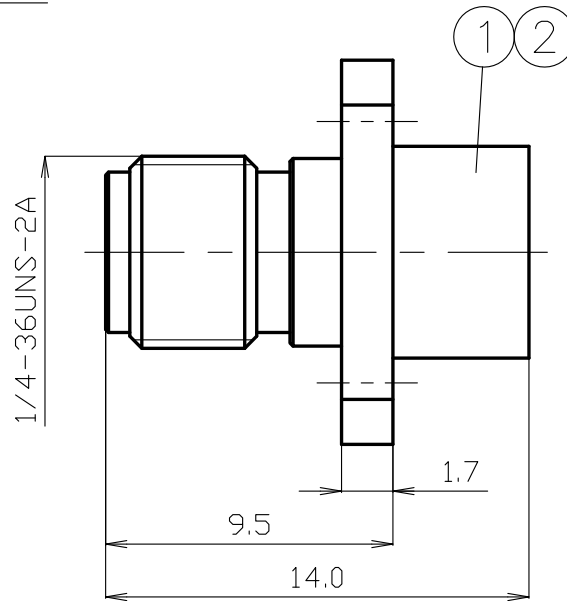


番号	変更・記事	日付	確認
△1	社名変更	2012.01.05	済
△2	外観図面化	2016.06.10	山本
△3	RoHS表記追記	2016.06.10	山本
△4			
△5			



取付け穴参考寸法 2/1



RoHS Compliant $Cd \leq 75ppm$	
REMARKS	BRASS: $Cd \leq 75ppm$ PHOSPHOR BRONZE: $Pb < 4wt\%$

番号	部品名	材質	数量	処理	備考	日付	製図	検図	承認	確認	品名
7						2001.10.02	渡邊	檜	山	三	SMA-PJ-405(Au)
6							'16.06.10	'16.06.10	'16.06.10	'16.06.10	
5							直弘	澤	本	村	
4	中心コンタクト	ベリリウム銅	1	Au							
3	締付けナット	ステンレス	1	Au							
2	絶縁体	テフロン	1	--							
1	シェル	ステンレス	1	Au							
7							投	影	法		
											図番 S-1131578



# SMA-PJ-405(Au) 取付仕様書

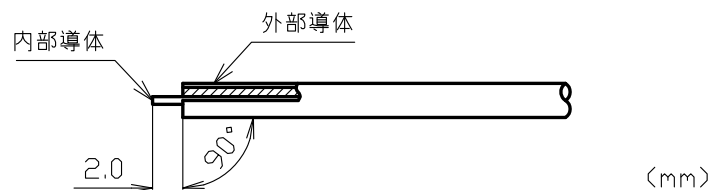
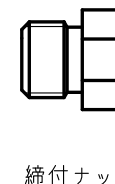
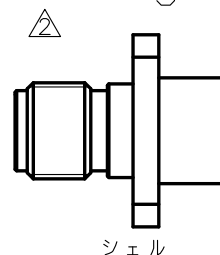
適合ケーブル 0.085Semi-Rigid

図番 S-1131578

部品構成

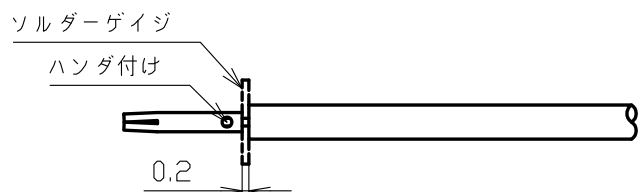


作成	確認
檜 '14.01.30 澤	山 '14.01.30 本

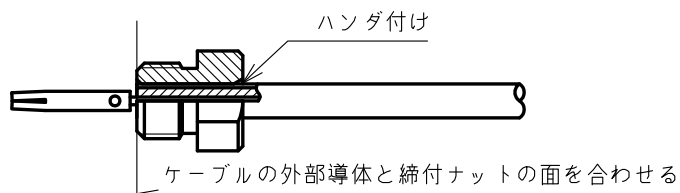


番号	変更・記事	日付
▲	社名変更	2012.01.05
▲	適合ケーブル 追記	2014.01.30

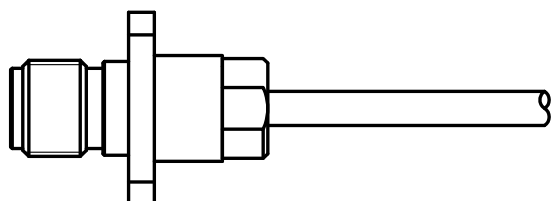
1 同軸ケーブルの外部導体と絶縁体をを図中の寸法で切りとる。



2 中心コンタクトを内部導体に装着して、ハンダ付けする。  
(注)・イモ付等のハンダ不良の無いこと。  
・ハンダ付け後、中心コンタクトを引っ張り抜けないか確認すること。



3 締付ナットを挿入し、締付ナットと同軸ケーブルの外部導体の端面をそろえてハンダ付けする。  
(注)・イモ付等のハンダ不良の無いこと。



4 シェルを装着し、締付ナットをスパナ等で締め付けて作業を終了する。